



別の顔

放課後は



after

から卓球部の女子副キャプテンとして部活動にも取り組んでいます。8月から新チームになった卓球部はスローガンに「礼儀正しく一生懸命」を掲げ、私は1年生に部のルールの指導や卓球のアドバイスをしながら練習

田崎中学校
まつもと かのん
松元 花音 さん(2年生)



責任感が強く、目標に向かってコツコツ努力できる性格で、先生や友達からの信頼も厚い。好きな科目は国語で、物語を読むのが好き。将来の夢は中学校の先生。



に励んでいます。10月にあった肝属地区新人総体の女子団体戦の決勝では、ダブルスに出場して白星を勝ち取り、チームでも優勝することができました。団体戦ではチームワークが大切で、部員一丸となって練習した成果が出てうれしかったです。これからも生徒会の活動と卓球を両立しながら頑張ります。

秋から田崎中学校生徒会の保健部長として全校生徒へ手洗いと換気の呼び掛けや、給食コンテナ室前で給食当番の体調チェックなどを行っています。また、保健部の活動も



school

昔、度尾で起きた出来事にクローズアップ!



タイム トラベル ~温故写新~

9 話

高隈ダム完成への道のり



▲建設予定地区(昭和30年代)

高隈山の麓にある大隈湖は、国道504号から北西に伸びる周囲約10kmのダム湖で、現在ではカヌー競技の練習に利用されているほか、野鳥や四季折々の植物を楽しむことができます。大隈湖(高隈ダム)は昭和42年に竣工されましたが、竣工に至るまでには地域住民の大きな反発がありました。



▲高隈ダムにある記念碑「黎明の礎」。当時の寺園勝志県知事が揮毫した。

市長による粘り強い説得で徐々に農家から協力の機運が高まると、地域住民は昭和36年の地区総会で補償の交渉に応じることを決めます。昭和39年には水没者離村式が行われ、下古蘭、上古蘭、井手の3地域204戸が解散することになりました。ついに昭和42年、ダムが完成するとその年に西日本を襲う干ばつが発生。ダムからの通水により難を免れた笠野原地区は豊作となりました。こうして高隈ダムは畑かんの効果を実証し、以降も鹿屋市の農業を支え続けています。

かつて水の出ない台地であった笠野原は現在、住宅や様々な店舗が並んでいます。市の発展には、交渉に応じた住民の勇氣ある決断があったのです。